



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場会社名 株式会社 さくらケーシーエス
コード番号 4761 URL <http://www.kcs.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岸川 和久
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 山本 修嗣

TEL 078-391-6571

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,408	0.6	△164	—	△116	—	△83	—
23年3月期第3四半期	13,328	△5.4	△159	—	△92	—	△101	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △97百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △80百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	△7.47	—
23年3月期第3四半期	△9.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,438	13,611	78.1
23年3月期	18,711	13,843	74.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 13,611百万円 23年3月期 13,843百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	20,500	△0.4	450	△8.0	500	△12.8	260	△13.9	23.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(平成24年1月27日)発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	11,200,000 株	23年3月期	11,200,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	494 株	23年3月期	494 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	11,199,506 株	23年3月期3Q	11,199,506 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社及び連結子会社（以下、「当企業集団」という。）の当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、競争激化によりシステム機器販売が伸び悩みましたが、金融関連部門及びERPソリューション業務においてシステム構築が増加したことから、売上高は13,408百万円と前年同四半期比80百万円（0.6%）の増収となりました。

一方、損益面につきましては、販売費及び一般管理費が増加したことを主因に、営業損失は164百万円と前年同四半期比4百万円の減益、経常損失も116百万円と前年同四半期比24百万円の減益となりました。また、「マイキャリアプラン（転進支援型早期退職制度）」（*1）実施に伴う特別退職金を特別損失として計上しましたが、第2四半期に実施した固定資産譲渡（*2）に伴い、税効果会計の適用による税金費用減少の影響が大きく、四半期純損失は83百万円と前年同四半期比18百万円の増益となりました。

*1 詳細につきましては、平成23年12月7日に発表いたしました「「マイキャリアプラン」実施に関するお知らせ」をご覧ください。

*2 当社は、兵庫県姫路市に保有する「さくらケーシーエス姫路ビル」を平成23年9月末に売却しております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 金融関連部門

三井住友フィナンシャルグループ向け取引が引き続き好調だったことから、売上高は3,756百万円と前年同四半期比94百万円（2.6%）の増収となりました。

② 公共関連部門

大手ベンダー向けシステム構築業務は堅調に推移しましたが、競争入札の激化により自治体向けのシステム構築及びシステム機器販売が減少したことなどから、売上高は2,969百万円と前年同四半期比68百万円（2.3%）の減収となりました。

③ 産業関連部門

一般民需向けの直接取引が情報化投資抑制の影響により減少しましたが、大手ベンダー向けシステム構築業務、及び、ERPソリューション業務が増加したことから、売上高は6,683百万円と前年同四半期比54百万円（0.8%）の増収となりました。

当企業集団の事業につきましては、システムの納入が第2四半期（7～9月）及び第4四半期（1～3月）に集中する傾向があり、売上高が第1四半期（4～6月）及び第3四半期（10～12月）において減少し、第2四半期（7～9月）及び第4四半期（1～3月）に増加するパターンとなり、四半期毎・半期毎の経営成績が変動いたします。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産が前連結会計年度末比1,272百万円減少して17,438百万円に、純資産も前連結会計年度末比231百万円減少して13,611百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比4.1%増加して78.1%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年10月28日に発表いたしました平成24年3月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。

詳細につきましては、本日（平成24年1月27日）発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,201	2,872
受取手形及び売掛金	5,796	2,665
有価証券	4,000	3,000
商品	55	329
仕掛品	317	1,086
貯蔵品	25	59
その他	766	1,131
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	12,161	11,144
固定資産		
有形固定資産	3,703	3,379
無形固定資産	526	475
投資その他の資産		
投資有価証券	1,378	1,352
その他	951	1,095
貸倒引当金	△10	△8
投資その他の資産合計	2,319	2,439
固定資産合計	6,549	6,294
資産合計	18,711	17,438
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,879	1,239
未払法人税等	122	6
賞与引当金	671	347
受注損失引当金	—	13
その他	925	1,001
流動負債合計	3,599	2,606
固定負債		
退職給付引当金	502	374
役員退職慰労引当金	113	88
資産除去債務	10	10
その他	642	747
固定負債合計	1,268	1,220
負債合計	4,867	3,827

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,054	2,054
資本剰余金	2,228	2,228
利益剰余金	9,473	9,255
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,756	13,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86	73
その他の包括利益累計額合計	86	73
純資産合計	13,843	13,611
負債純資産合計	18,711	17,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	13,328	13,408
売上原価	11,043	11,056
売上総利益	2,285	2,351
販売費及び一般管理費	2,445	2,516
営業損失(△)	△159	△164
営業外収益		
受取利息	7	3
受取配当金	19	21
不動産賃貸料	54	53
保険配当金	18	14
保険解約返戻金	15	—
雑収入	21	14
営業外収益合計	137	108
営業外費用		
支払利息	25	25
不動産賃貸費用	32	29
雑損失	11	5
営業外費用合計	69	60
経常損失(△)	△92	△116
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除売却損	—	164
特別退職金	—	44
減損損失	—	1
投資有価証券評価損	—	0
投資有価証券償還損	8	—
事務所移転費用	27	—
事業整理損	14	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6	—
特別損失合計	56	210
税金等調整前四半期純損失(△)	△147	△326
法人税等	△45	△242
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△101	△83
四半期純損失(△)	△101	△83

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△101	△83
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	△13
その他の包括利益合計	21	△13
四半期包括利益	△80	△97
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△80	△97

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融関連 部門	公共関連 部門	産業関連 部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,662	3,038	6,628	13,328	—	13,328	—	13,328
セグメント間の 内部売上高又は振替高	41	43	458	543	—	543	△543	—
計	3,704	3,081	7,086	13,872	—	13,872	△543	13,328
セグメント利益又は損失(△)	481	290	529	1,301	—	1,301	△1,461	△159

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,461百万円は、管理部門の費用のうち配賦の困難な費用等であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融関連 部門	公共関連 部門	産業関連 部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,756	2,969	6,683	13,408	—	13,408	—	13,408
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8	40	538	587	—	587	△587	—
計	3,764	3,010	7,221	13,996	—	13,996	△587	13,408
セグメント利益又は損失(△)	662	239	390	1,292	—	1,292	△1,456	△164

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,456百万円は、管理部門の費用のうち配賦の困難な費用等であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。